

附属図書館「読書を通じた学び」セミナー

名著との対話を通して学ぶ

ものの見方、考え方

このセミナーでは、人類の遺産ともいうべき名著や古典と対話しながら、
ことばを通じてものの見方や考え方を学び取る意義と方法について
お話しいただきます。
AI やデジタル技術が進歩しても変わらない普遍的な学び方を知り、
大学での学びに役立ててください。

第 1 回　11/ 5（木）16:30-17:40

テーマ：読書とリベラルアーツ

何度も読み返す価値がある本（グレート・ブックス）を使って、諸学の基礎としてのリベラル・アーツを身につけるための方法を、モーティマー・アドラー著 『本を読む本』も交えて紹介します。

第 2 回　11/12（木）16:30-17:40

テーマ：ことばが指し示す「事」を読み取る

プラトン著『メノン』、本居宣長著『古事記伝』・『うひ山ぶみ』などをふまえて、ことばを通じて著者が認識したものを再認識・追体験するという読書の意義をお伝えします。



講師
国際文化研究科 教授
江藤裕之 氏

対象：主に学部 1・2 年生（本学構成員の方はどなたでもご参加いただけます）
場所：附属図書館本館 大会議室（川内キャンパス）
定員：各回 50 名
申込：右記のフォームからお申込みください
※どちらか 1 回のみの参加も可能です。
※締切は各開催日の前日までです。

https://forms.gle/D7EvGDjCYuLz6Q9w5

■お問い合わせ先
東北大学附属図書館　本館情報サービス課　学習支援係
TEL: 022-795-5933
E-MAIL：gakushi@grp.tohoku.ac.jp